

平成25年6月5日

川崎市議会 総務委員会
委員各位

総合企画局長

「塩浜3丁目周辺地区整備基本方針」に基づく市有財産の有効活用について

本年3月に策定した「塩浜3丁目周辺地区整備基本方針」では、臨海部の活性化に資する機能導入として、市有財産の有効活用を図ることとしております。

土地利用の方向性として、ライフノベーション分野での拠点形成の中心となる殿町3丁目地区などの戦略拠点を支援・補完するサポート機能等を導入することとしております。こうした方針に基づき、専門的な知識や企業ネットワーク、ベンチャー支援やマッチングの実績を有する株式会社ケイエスピーと連携協定を締結し、旧建設技術センターを有効活用することといたしましたので報告いたします。

1 旧建設技術センター概要

- (1) 所在地 川崎市川崎区塩浜3丁目24番11号（案内図等は別紙参照）
- (2) 経緯 昭和58年1月 旧建設技術センター開設（平成20年3月閉鎖）
平成21年4月 臨港消防署仮庁舎へ転用（平成24年3月閉鎖）
平成24年度中の除却予定を取りやめ、本施策のため有効活用することにしました。

2 入居企業について

次の条件に合致した企業に当該施設を貸し付けることとします。

- ① ライフサイエンス分野の企業等を優先とし、環境分野の企業等も可とする
- ② ベンチャー企業又はマッチングにより川崎臨海部を中心とした市内ものづくり企業等との連携が期待できる企業等

3 入居企業の選定

入居企業は、株式会社ケイエスピーが公募で選定を行います。

申込期間 平成25年6月6日（木）～平成25年6月19日（水）

※詳細は、株式会社ケイエスピーのホームページに掲載します。

4 活用期間

隣接する入江崎総合スラッジセンターの施設更新用地としての利用を検討しているため、概ね5年間の活用を予定しています。

<お問い合わせ先>

○川崎市総合企画局臨海部国際戦略室 大山 電話 044-200-3594 FAX 044-200-3540

京浜臨海部ライフイノベーション国際戦略総合特区（殿町区域図）

